女性の精神保健学

単位数:1単位

○橋本 美幸:臨床看護学講座准教授 精神科医 臨床心理士

1. 科目の教育方針

妊娠から子育て期の女性の精神における生理的、社会的問題や課題について理解し、 精神の健康状態をアセスメントする基礎的な力を養うと共に、支援の技法について修 得する。

- 2. 教育目標
- 1) 妊婦の心のケアをするための基礎知識や技術を学ぶ。
- 2) コミュニケーション、面接技法について学ぶ。
- 3)産前から産後の支援のあり方について考えることができる。
- 3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

1) 講義および学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

【評価】

講義への参加状況、プレゼンテーション内容、レポートにて総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等 適時、提示する。

5. 教育内容

口	内容	講師
1	妊産婦のメンタルヘルスの現状	橋本
2	妊産婦メンタルヘルスの基礎知識	臨床心理士
3	妊産婦メンタルヘルスの基礎知識 親のメンタルヘルスと子どもの発達の関連	精神科医
4	妊産婦メンタルヘルスケアの実際 基本的な対応・ケア 質問票と活用方法 スクリーニングの評価方法・実際	精神科医
5	妊産婦メンタルヘルスケアの実際 産前・産後ケア	橋本
6	面接技法、カウンセリング的対応	臨床心理士
7	中絶・流産・死産を経験した女性へのケア	橋本
8	妊産婦メンタルヘルスケアにおける多領域協働チームの 意義と実際	精神科医